

地域金融推進ワーキンググループ活動中間報告 (平成30年度アクションプラン進捗状況報告)

平成30年10月31日

平成30年度第2回地域金融推進協議会
県庁西棟8階「大会議室」

1 構成メンバー（順不同、敬称略）

機関名	職名	氏名
株式会社青森銀行	企業サポート部法人企画課	近藤 祥平
株式会社みちのく銀行	地域創生部 参事	佐治 徹夫
青い森信用金庫	経営サポート部 副長	佐々木 慎太郎
東奥信用金庫	融資部 課長代理	小山内 史人
青森県信用組合	審査部 部長	古川 幸仁
青森県信用保証協会	業務部 保証業務課 課長	佐々 潤哉
青森商工会議所	中小企業振興部 次長	橋本 寛行
弘前商工会議所	経営支援課 係長	齋藤 耕成
八戸商工会議所	経営支援2課 課長	北山 和久
青森県中小企業団体中央会	総務課 主幹	片山 貴洋
青森県商工会連合会	広域支援課 課長	福士 正基
青森県中小企業再生支援協議会	統括責任者補佐	寅谷 健策
青森県	商工労働部 商工政策課 副参事(商工金融GM)	山口 郁彦
〃	商工労働部 商工政策課 総括主幹	中館 洋一
〃	商工労働部 商工政策課 主事	阿部 雅紀

2 開催状況及び今後の開催予定

第1回 平成30年6月8日（金）

- ・これまでの取組及び今後の進め方について
- ・平成30年度第1回地域金融推進協議会について
- ・アクションプランの検討について

第2回 平成30年8月10日（金）

- ・平成30年度アクションプランに基づく取組内容について
- ・（仮称）地域金融推進レポート'18の作成について
- ・技術・経営支援に関する研修等について
- ・平成30年度第1回地域金融推進協議会における意見要望への対応について

第3回 平成30年10月11日（木）

- ・（仮称）地域金融推進レポート'18について
- ・県融資制度の利用実績について
- ・平成30年度第1回地域金融推進協議会における意見要望への対応について

第4回 平成31年1月中旬 開催予定

- ・（仮称）地域金融推進レポート'18について

第5回 平成31年3月上旬 開催予定

- ・今年度の活動を振り返って
- ・来年度のスケジュールについて

3 アクションプラン各項目の取組概要

(1) 「(仮称) 地域金融推進レポート」の検討作成

取組内容(アクションプラン)	これまでの活動状況	今後の取組
<p>①WGが、今年度作成する「(仮称)地域金融推進レポート'18」の重点テーマや質問項目等について検討する。</p> <p>②WGが、重点テーマ等を踏まえたアンケート調査項目等を具体的に設定する。</p> <p>③県が、レポート作成に向けたアンケートを実施する。</p> <p>④金融機関や商工団体等が、「青森県地域密着型金融推進プラン2018改訂版」の課題に対応した取組状況等の実績を確認する。(→資料編作成)</p> <p>⑤県が、アンケートを取りまとめ、各機関の意見等を踏まえてレポートを作成する。</p>	<p>【「(仮称)地域金融推進レポート'18」の作成に向けた検討】</p> <p>今年度の地域金融推進レポート作成に向け、中小企業向けアンケート調査項目、資料編の掲載内容等について検討・整理</p>	<p>●県内企業2,500社にアンケートを実施 (11月/上~12月/上)</p> <p>●集計結果の分析、レポート作成 (12月/中~2月/上)</p>

3 アクションプラン各項目の取組概要

(2) 既存取組の改善検討 (レポートの発信機会・試算表等作成ツールの周知、融資制度早見表、メルマガ)

取組内容(アクションプラン)	これまでの活動状況	今後の取組
<p>①商工団体や金融機関等が、県によるレポート等の説明機会を検討する。</p> <p>②県が、説明可能な商工団体等の主催行事等を定期的に確認し、希望があった場合には開催に向けた調整を行い、レポートを説明する。</p> <p>③県が、支援情報を随時収集し、各機関に、定期的に情報提供する。</p> <p>④県が、県内市町村融資制度「目的別早見表」及び「制度一覧表」を取りまとめ、各機関に提供する。</p> <p>⑤各機関が、中小企業の経営支援に、これらの情報を活用する。</p> <p>⑥WGが、各種情報の周知方法等についての改善を検討する。</p> <p>⑦WGが、県融資制度についての意見交換を行い、必要に応じて、予算要求に反映する。</p>	<p>【リレバン・レポート'17等の説明】 商工団体等主催の中小企業、経営指導員等向け研修会等において説明 ・4/12～ 融資制度等説明会 [県内8会場] ・6/4 経営指導員等研修会 ・7/26 商工会研修会</p> <p>【メールマガジンによる情報の提供】 県が、中小企業支援に資する各種施策情報(補助・助成金、イベント・セミナー等)を取りまとめ、特徴やセールスポイントを明確にした情報により、中小企業支援機関に対し、青森県地域金融推進メールマガジンとして配信</p> <p>【目的別早見表等の作成・公表】 融資担当者等の業務効率化のため、県内市町村融資制度の「目的別早見表」及び「制度一覧表」を作成、関係機関に送付。また、県HPで公表</p> <p>【県融資制度についての意見交換】 WGで県融資制度「未来を変える挑戦資金」について意見交換</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●説明機会を確認し、県が説明 ●定期的な情報配信を継続 ●各機関での活用により円滑に対応 ●利用しやすい県融資制度の検討

3 アクションプラン各項目の取組概要

(3) 技術・経営支援に関する研修等の開催についての検討

取組内容(アクションプラン)	これまでの活動状況	今後の取組
<p>①WGが研修メニューを検討する。</p> <p>②複数の機関が受講を希望するメニューがある場合、県と受講機関は、開催に向け調整する。</p> <p>③県及び受講機関が協力して、中小企業支援担当者向けに研修会を開催する。</p>	<p>【講座・セミナーの開催(予定)】</p> <p>イノベーションネットワークあおもりと連携し、金融機関等職員のスキルアップを支援</p> <p>・「知財経営支援バンカー」育成研修</p> <p>日程 10月16日~17日 研修① 11月6日~7日 研修②</p> <p>場所 アスパム(青森市)</p>	<p>●さらなる研修の開催に向け調整を行う。</p> <p>・平成29年度に引き続き、国の競争的資金の活用等を視野に入れたセミナーの開催を検討中(3月頃)</p>

(4) 「(仮称)地域金融推進レポート」及びプランにおける課題の解決に向けた新たな取組の検討

取組内容(アクションプラン)	これまでの活動状況	今後の取組
<p>WGが、「(仮称)地域金融推進レポート」及びプランの課題解決に向けた新たな取組を検討する。</p>	<p>【WGで検討】</p> <p>「青森県地域密着型金融推進プラン2018改訂版」に挙げている課題について「(仮称)地域金融推進レポート'18」の重点テーマとし、アンケート調査する。</p>	<p>●今後、「(仮称)地域金融推進レポート'18」の内容をふまえ、WGで新たな取組について検討していく。</p>

「地域金融推進レポート ‘18」について（案） （今年度のアンケートのポイント）

重点テーマ

新規 1. 事業性評価等に基づく最適な解決策の提供に関する取組状況の把握

- メインバンクによる市場、競争環境の理解度 【Q17～Q20】
- 担保や保証に依存しない融資の状況 【Q21、Q22】
- メインバンクからの経営支援等サービス 【Q23、Q24】

継続 2. 地域密着型金融の取組に対する評価の定点観測（継続調査）

- 中小企業と金融機関のリレーションの状況 【Q3、Q5】
- 総合満足度／個別項目満足度 【Q13、Q14】
- 謝絶経験の有無等 【Q6～Q9】
- 融資等の謝絶時における金融機関からのフォローの実態と評価を把握 【Q10～Q12】
- 試算表・資金繰り表・事業計画等の作成状況／中小企業の情報提供の状況 【Q15、Q21】

継続 3. 金融機関の資金供給機能に関するデータ

- 貸出金量（中小企業向け貸出）、預貸率、ABL、私募債等の多様な資金供給の状況
- 経営支援（企業のスキルアップ支援、ビジネスマッチング、経営改善支援等）の取組状況
- 県内金融機関・商工団体等における特徴的な取組

金融機関の融資業務等に関するアンケート調査

県では、県内中小企業金融の円滑化を図るため、地域密着型金融[※]の推進を支援しています。

このアンケート調査は、普段のお取引が最も多い金融機関（メインバンク）等について、その融資業務等に関する中小企業者の皆様のご意見をお聞かせいただき、今後の地域密着型金融の推進のための基礎データとすることが目的となっています。

アンケート調査結果は、平成31年2月に「地域金融推進レポート'18」として公表することを予定しています。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、趣旨をお汲み取りいただき、率直なご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

また、県では、試算表や資金繰り表などの作成を支援する情報をホームページに掲載しており、今回、そのチラシを同封いたしました。ぜひ、ご覧ください。

平成●●年●●月●●日

青森県商工労働部商工政策課長

※ 地域密着型金融（リレーションシップ・バンキング＝リレバン）
金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより、顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に金融サービスの提供を行っていくこと。

<ご記入にあたって>

- 本アンケートは、普段のお取引が最も多い金融機関(メインバンク)の融資業務等についてお伺いいたします。
- 本アンケートは統計的に集計し、回答者が特定されたり、目的外に利用されたりすることは一切ありません。
- ご回答の方法や本アンケートの趣旨について、ご不明の点がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

【担当】青森県商工労働部商工政策課 商工金融グループ 中館
 (住 所) 〒030-8570 青森市長島1-1-1
 (直通電話) 017-734-9368
 (F A X) 017-734-8106
 (E-mail) yoichi_nakadate@pref.aomori.lg.jp

平成29年度の調査結果は「リレバン・レポート'17」として公表しています。
 「リレバン・レポート'17」は、青森県庁ホームページでご覧いただけます。
<http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/shoko/kinyuukyougikai.html>

黒字…前年度と同じ 赤字…前年度から修正 青字…新規

Q1 貴社についてお伺いします。

本店所在地（ _____ 市 町 村 _____ ）

以下(1)～(7)について、該当するもの又は最もあてはまるものに○印をお付けください
(○印は1つずつ)。

(1)経営形態	個人	法人		
(2)業種	建設業 不動産業	製造業 サービス業	卸売業 小売業 その他（ _____ ）	運輸業
(3)従業員数	0人 21人～50人	1人～5人 51人～100人	6人～20人 101人以上	
(4)直近の業績 (今期上期又は前期)	上向き	横ばい	下向き	
(5)現在の状況	創業して5年以内 経営改善が必要（低迷期）	成長段階 抜本的な事業再生が必要（再生期）	安定期	
(6)年商	1000万円未満 3000万円以上～5000万円未満 1億円以上	1000万円以上～3000万円未満 5000万円以上～1億円未満		
(7)後継者の有無	後継者がいる	後継者がいない		

Q2 貴社のメインバンクについて伺います。

該当する金融機関の番号に○印をお付けください (○印は1つ)。

1. 青森銀行	2. みちのく銀行	3. 青い森信用金庫
4. 東奥信用金庫	5. 青森県信用組合	6. 県外の地方銀行
7. 政府系金融機関（日本政策金融公庫、商工組合中央金庫）		
8. その他（具体的に _____ ）		

Q3 メインバンクとの取引の長さはどのぐらいですか。
該当する番号に○印をお付けください (○印は1つ)。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上 3年未満 |
| 3. 3年以上 5年未満 | 4. 5年以上 10年未満 |
| 5. 10年以上 20年未満 | 6. 20年以上 |

Q4 貴社は、平成30年10月末現在で、メインバンクからの借入(残高)はありますか。
該当する番号に○印をお付けください (○印は1つ)。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. なし |
|-------|-------|

Q5 メインバンクは、貴社の事業内容(財務状況、事業の特徴、固有の課題等を含む。)をどの程度理解していると考えますか。
該当する番号に○印をお付けください (○印は1つ)。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 明確に理解している | 2. ある程度理解している |
| 3. あまり理解していない | 4. 全く理解していない |
| 5. わからない | |

Q6 貴社は、過去1年以内に、メインバンクに融資を申し込んで断られたことがありますか。
該当する番号に○印をお付けください (○印は1つ)。

- | | | |
|------------------|---------|-------------------|
| 1. 断られていない → Q8へ | 2. 断られた | 3. 申し込んでいない → Q8へ |
|------------------|---------|-------------------|

Q7 Q6で「2. (メインバンクに融資を)断られた」とお答えの方に伺います。
貴社は、断られた理由についてどのような説明を受けましたか。
該当する番号に○印をお付けください (○印はいくつでも)。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 返済財源に乏しいから | 2. 資金使途の妥当性がないから |
| 3. 事業計画の達成可能性が低いから | 4. 社外保証人をつけられないから |
| 5. 担保余力がないから | 6. これまでの返済状況が良くないから |
| 7. 総合的な判断によるもの | |
| 8. その他(具体的に) | |

Q8 貴社は、過去1年以内に、メインバンクに条件変更（金利の引き下げ、金利・元本の支払猶予、返済期限の延長など）を申し込んで断られたことがありますか。
該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

- | | | |
|---|--|--|
| 1. 断られていない
Q6で「2. 断られた」と回答した方→Q10へ
Q6で「1」又は「3」と回答した方→Q13へ | 2. 断られた
Q6で「2. 断られた」と回答した方→Q10へ
Q6で「1」又は「3」と回答した方→Q13へ | 3. 申し込んでいない
Q6で「2. 断られた」と回答した方→Q10へ
Q6で「1」又は「3」と回答した方→Q13へ |
|---|--|--|

Q9 Q8で「2.（メインバンクに条件変更を）断られた」とお答えの方に伺います。
貴社は、メインバンクから断られた理由についてどのような説明を受けましたか。
該当する番号に○印をお付けください（○印はいくつでも）。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 返済財源に乏しいから | 2. 資金使途の妥当性がないから |
| 3. 事業計画の達成可能性が低いから | 4. 社外保証人をつけられないから |
| 5. 担保余力がないから | 6. これまでの返済状況が良くないから |
| 7. 総合的な判断によるもの | |
| 8. その他（具体的に | ） |

Q10 Q6で「2.（メインバンクに融資を）断られた」又はQ8で「2.（メインバンクに条件変更を）断られた」とお答えの方に伺います。
貴社は、メインバンクからの断られた理由の説明について納得しましたか。
該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

- | | |
|---------|------------|
| 1. 納得した | 2. 納得しなかった |
|---------|------------|

Q11 Q6で「2.（メインバンクに融資を）断られた」又はQ8で「2.（メインバンクに条件変更を）断られた」とお答えの方に伺います。
貴社は、メインバンクから断られた理由のほかに、今後に向けたアドバイスや提案を受けましたか。
該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. アドバイスや提案があった | 2. アドバイスや提案はなかった → Q13へ |
|-----------------|-------------------------|

Q12 Q11で「1. アドバイスや提案があった」とお答えの方に伺います。
それは具体的にどのような内容ですか。

[]

黒字…前年度と同じ 赤字…前年度から修正 青字…新規

Q13 メインバンクに対する総合的な満足度について、該当する番号に○印をお付けください
(○印は1つ)。

大変満足	かなり満足	まあ満足	普通	やや不満	かなり不満	大変不満
1	2	3	4	5	6	7

Q14 メインバンクに対するそれぞれの満足度について、該当する番号に○印をお付けください
(○印はそれぞれ1つ)。

	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや 不満	不満	わから ない
(1)職員の訪問回数	1	2	3	4	5	6
(2)職員の知識・対応	1	2	3	4	5	6
(3)融資申込手続きの簡単さ	1	2	3	4	5	6
(4)融資審査のスピード	1	2	3	4	5	6
(5)融資や条件変更(金利引下げ、金利・元本の 支払猶予、返済期限の延長など)への対応	1	2	3	4	5	6
(6)担保や保証人に依存しない融資	1	2	3	4	5	6
(7)職員の目利き力(企業の将来性・技術力など を的確に評価する能力)	1	2	3	4	5	6
(8)試算表、資金繰り表、事業計画等の作成指導	1	2	3	4	5	6
(9)新分野進出や新事業展開の相談に対する対 応・支援	1	2	3	4	5	6
(10)経営改善、事業再生、事業承継の相談に対 する対応・支援	1	2	3	4	5	6
(11)新商品開発・技術研究開発支援	1	2	3	4	5	6
(12)販路開拓の支援	1	2	3	4	5	6
(13)各種融資制度や補助金の紹介などの情報提 供	1	2	3	4	5	6
(14)地域のさまざまな活動への協力・協賛など地 域社会への貢献	1	2	3	4	5	6

(回答例)

	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや 不満	不満	わから ない
(1)職員の訪問回数	1	②	3	4	5	6
(2)職員の知識・対応	①	2	3	4	5	6
(3)融資申込手続きの簡単さ	1	2	③	4	5	6
(14)地域のさまざまな活動への協力・協賛など地 域社会への貢献	1	2	3	4	⑤	6

黒字…前年度と同じ 赤字…前年度から修正 青字…新規

Q15 貴社は、「試算表」「資金繰り表」「事業計画（3年程度先までの中期事業計画）」を作成していますか（外部専門家等に依頼して作成する場合も含まれます）。
該当する番号又は最も近い番号に○印をお付けください（○印は1つずつ）。

試算表	資金繰り表	事業計画
1. 毎月作成している		
2. 四半期毎に作成している	1. 作成している	1. 作成している
3. 半期に1度作成している	2. 作成していない	2. 作成していない
4. 作成していない		

Q16 貴社は、メインバンクにどのような情報を提供していますか。
該当する番号に○印をお付けください（○印はいくつでも）。

1. 決算の概要	2. 決算以外の業務の状況
3. 事業の将来見通し	4. 業界動向
5. 資金ニーズ（調達計画）	6. 経営課題
7. 競合する他の金融機関の動向	8. 情報提供していない
9. その他（具体的に	）

Q17 メインバンクは、貴社を取り巻く市場（市場規模・成長性、市場ニーズ）をどの程度理解していると考えますか。
該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

1. 明確に理解している	2. ある程度理解している
3. あまり理解していない	4. 全く理解していない
5. わからない	

Q18 メインバンクは、貴社を取り巻く市場（市場規模・成長性、市場ニーズ）への理解を深めるために取り組んでいると感じますか。
該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

1. はっきりと感じている	2. ある程度感じている
3. あまり感じていない	4. 全く感じていない
5. わからない	

Q19 メインバンクは、貴社の競争環境（競争環境、新規参入、競合各社の状況）をどの程度理解していると考えますか。

該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 明確に理解している | 2. ある程度理解している |
| 3. あまり理解していない | 4. 全く理解していない |
| 5. わからない | |

Q20 メインバンクは、貴社の競争環境（競争環境、新規参入、競合各社の状況）への理解を深めるために取り組んでいると感じますか。

該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. はっきりと感じている | 2. ある程度感じている |
| 3. あまり感じていない | 4. 全く感じていない |
| 5. わからない | |

Q21 メインバンクは、担保や保証が無いと融資に応じてくれないと感じますか。

該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. はっきりと感じている | 2. ある程度感じている |
| 3. あまり感じていない | 4. 全く感じていない |
| 5. わからない | |

Q22 メインバンクは、担保・保証に依存しない融資を推進するために取り組んでいると感じますか。該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. はっきりと感じている | 2. ある程度感じている |
| 3. あまり感じていない | 4. 全く感じていない |
| 5. わからない | |

Q23 貴社は、過去1年以内に、メインバンクから経営支援等サービスの提供を受けましたか。該当する番号に○印をお付けください（○印は1つ）。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 経営支援等サービスを受けた |
| 2. 経営支援等サービスを受けていない → Q25 へ |

黒字…前年度と同じ 赤字…前年度から修正 青字…新規

Q24 Q23で「1. (過去1年以内にメインバンクから) 経営支援等サービスを受けた」とお答えの方に伺います。
提供された経営支援等サービスで有益だったものについて教えてください。
該当する番号に○印をお付けください(○印はいくつでも)。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 業界動向等の情報提供 | 2. 事業戦略、経営計画策定支援 |
| 3. ビジネスマッチング | 4. 経費等の削減方法の提案 |
| 5. 企業価値向上のためのアドバイス | 6. 税務、法務、労務相談 |
| 7. 海外展開支援 | 8. 人材派遣、人材教育 |
| 9. 事業承継支援、M&A 支援 | 10. 経営改善計画の策定支援 |
| 11. 製品化、商品化支援 | 12. 新規設備投資の提案 |
| 13. 制度融資の活用支援 | 14. 債権放棄を含む各種資本支援 |
| 15. 財務内容の改善支援 | 16. その他のサービス |

Q25 貴社が抱える課題(金融面以外を含む)、行政や金融機関等へのご意見・ご要望について自由にご記入ください。

[]

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

平成 30 年度第 1 回地域金融推進協議会の意見に関するワーキンググループでの検討結果

No.	発言者	内容	左記発言に対する協議会事務局（県）からの回答内容	検討結果
1	青森県商工会連合会 一戸理事	・「金融機関は雨の日に傘を取り上げ、晴れの日に傘を貸す」のではなく、企業が苦しいときにこそ支援すべきである。このことについてワーキングで議論してほしい。	(なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予期せぬ業況悪化に備えるためにも、日頃から中小企業者と金融機関のコミュニケーションの深化を図り、より親密な関係の構築・強化に取り組む。 ・ 実際に、予期せぬ業況悪化を余儀なくされた場合は、必要に応じて、セーフティネット保証や政府系金融機関のセーフティネット資金の活用も検討する。 ・ また、業況悪化の長期化が見込まれる場合等は、必要に応じて、中小企業者の新分野進出等を支援する。 ・ 県は、経営安定化サポート資金の災害枠の指定を積極的に検討する。
2	青森県商工会連合会 一戸理事	・ AI、IoT 等の講習に要する経費について県が支援をして欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21 あおもり産業総合支援センター、よろず支援拠点の専門家派遣事業を紹介した。 ・ 助成金以外の関連する支援として、県等が開催する講習会を紹介した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度の県融資制度の対象に、「AI、IoT 等を活用して経営革新等を図る事業」を加えることを検討する。
3	日本政策金融公庫 市川支店長	・ 事業者が抱えている課題や要望についての情報共有をお願いしたい。	(なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域密着型金融アンケートの設問を工夫する。
4	(株)商工組合中央金庫 阿久津支店長	・ 金融機関が行っている事業性評価やその進め方、目利きやコミュニケーション能力の向上など、金融機関同士で共有できる取組について、取りまとめたいただき、協議会で開示してほしい。	(なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各金融機関による事業性評価等の取組のうち、協議会で情報共有する内容の充実に努める。 <p>(例 1 : 各金融機関から事業性評価等の取組のうち特徴的なものを発表、例 2 : 「金融仲介機能のベンチマーク」開示結果の事務局によるとりまとめ。)</p>
5	日本銀行 武田支店長	・ PDCA サイクルを回すためには、県が各種融資制度の利用実績を把握し、ワーキンググループにおいて、どうしてこの実績になったか分析すべき。	(なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 融資制度の利用実績をワーキンググループで分析し、必要に応じて制度の見直しを検討する。
6	日本銀行 武田支店長	・ 経営者に企業の課題が見えておらず、それをサポートする金融機関のコンサル能力が不足している場合、どのように金融機関が経営者をサポートし、同時にコンサル能力を高めていくのかが非常に大きな問題である。	(なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各金融機関による事業性評価等の取組のうち、協議会で情報共有する内容の充実に努める。 <p>(例 1 : 各金融機関から事業性評価等の取組のうち特徴的なものを発表、例 2 : 「金融仲介機能のベンチマーク」開示結果の事務局によるとりまとめ。)</p>

青森県地域密着型金融推進プラン2018改訂版

参考①

～ 金融仲介機能を発揮し、地域密着型金融を実現 ～

県内中小企業の金融円滑化に向けた、今後5年間(2018年度～2022年度)の基本的な取組方針

本プランの
目指す状態

「中小企業は、金融機関に対し、自社の経営実態等に関する情報を積極的に提供し、金融機関からは、当該情報に基づく最適な金融サービスが提供されている。」という親密な関係を長く維持することにより、県内中小企業がその持てる力を存分に発揮できる金融環境が整っている状態(＝**地域密着型金融の実現**)。

県内の
諸情勢

【社会経済情勢】

- 人口・中小企業数の減少
 - 人手不足
 - 事業承継の問題
 - 低金利
 - 貸出金の増加
- 資金調達・供給以外の課題への対応が求められる
- 資金調達・供給環境の変化

【リレバン・レポートから】

- 金融機関に対する中小企業の満足度は向上
- 事業内容への理解度が満足度に大きく影響
- 事業計画の作成状況と中小企業の情報提供量は従来と大きな変化なし
- 融資関連に比べコンサルティング機能への評価は低い

克服すべき
課題

【課題1】

中小企業と金融機関のコミュニケーションの深化

中小企業と金融機関が、いかにコミュニケーションを深化させるか。

【課題2】

事業性評価等に基づく最適な解決策の提供

金融機関が、中小企業の事業内容等を適切に評価し、いかに最適な解決策を提供するか。
(資金供給・経営支援サービス)

取組方針

- ①経営者の意識改革・主体的な取組とそれに対する支援
- ②中小企業との関係強化を通じた経営情報の把握・分析
- ③的確な中小企業ニーズの把握

- ①事業性評価への取組
- ②事業性評価等に基づく資金供給機能の提供
- ③事業性評価等に基づくコンサルティング機能の発揮

本プランの
着実な推進
のために

- ①各機関の連携による取組を継続
各機関各々の取組と各機関連携による取組を継続して推進
- ②「あおり金融レポート(リレバン・レポート)」の発信強化
「あおり金融レポート」の発信を継続し、中小企業の地域密着型金融に対する理解を促進
- ③金融機関の取組の「見える化」
・金融仲介機能の発揮状況を示す「金融仲介機能のベンチマーク」等の公表を推進
・各機関の取組内容を「あおり金融レポート」に掲載し公表(資料編)

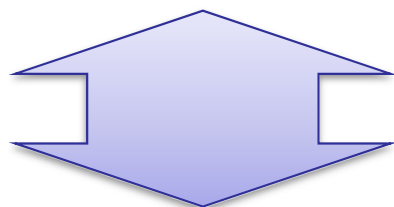
青森県地域密着型金融推進プラン2018改訂版の推進体制

推進の仕組み

年3回

【地域金融推進協議会】

- (商) 青森県商工会議所連合会、青森県商工会連合会、青森県中小企業団体中央会
- (金) 青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、東奥信用金庫、青森県信用組合、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、みずほ銀行、岩手銀行、秋田銀行、東北銀行、北日本銀行、青森県信用保証協会、日本銀行青森支店（オブザーバー）
- (支) 青森県中小企業再生支援協議会
- (官) 青森県



随時
開催

【地域金融推進ワーキンググループ】

- (商) 青森商工会議所、弘前商工会議所、八戸商工会議所、青森県商工会連合会、青森県中小企業団体中央会
- (金) 青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、東奥信用金庫、青森県信用組合、青森県信用保証協会
- (支) 青森県中小企業再生支援協議会
- (官) 青森県

役割

地域金融推進協議会の役割

プラン2018改訂版の進捗フォロー
単独取組についてのP D C A

プラン2018改訂版のP D C Aサイクル

【Plan (計画)】

「青森県地域密着型金融
推進プラン2018改訂版」

克服すべき課題

【課題1】
中小企業と金融機関の
コミュニケーションの深化

【Do (実行)】
各機関各々の取組
各機関連携による
取組

【Act (改善)】
(改称) 地域金融推進
WG

評価結果により、必要に応
じて各々の取組を改善

【課題2】
事業性評価等に基づく
最適な解決策の提供

【Check (評価)】
地域金融推進協議会
(改称) 地域金融推進レ
ポート

地域金融推進WGの役割

「(仮称)地域金融推進レポート」の作成
連携取組項目の改善

評価

としての

(仮称) 地域金融推進レポート

参考④

平成 30 年度「地域金融推進協議会」について

青森県商工労働部商工政策課

1. 地域金融推進協議会の位置付け

年度	参集者	開催回数	内容
～⑱	金融機関、保証協会、県	年 1 回	県融資制度の紹介等
⑳～㉔	金融機関、保証協会、商工団体 (中小企業者)、県	年 3 回 (㉔ 4 回)	「総合対策プラン」のフォローアップ
㉕～㉙	金融機関、保証協会、商工団体 (中小企業者)、再生協、県	年 3 回	「リレバン推進プラン」のフォローアップ
⑳～	金融機関、保証協会、商工団体 (中小企業者)、再生協、県	年 3 回	「青森県地域密着型金融推進プラン 2018 改訂版」のフォローアップ

2. 昨年度の開催状況

回	開催日	内容
第 1 回	H29.6.5	○リレバン推進プランに係る今年度の取組方針について ○リレバン推進WGの今年度の活動方針（アクションプラン※）について ※リレバン推進プラン終了後のあり方の検討を含む。
第 2 回	H29.11.2	○リレバン推進WG活動中間報告（アクションプラン進捗状況報告） ○「リレバン・レポート'17」の実施について
第 3 回	H30.2.15	○リレバン推進プランに係る今年度の取組状況 ○リレバン推進WG活動報告（アクションプラン進捗状況報告） ○「リレバン・レポート'17」の報告 ○リレバン推進プラン終了後のあり方について

3. 今年度の開催日程

回	開催日	内容
第 1 回	H30.7.13	○「青森県地域密着型金融推進プラン 2018 改訂版」に係る今年度の取組方針について ○「地域金融推進ワーキンググループ」に係る今年度の活動方針（アクションプラン）について
第 2 回	H30.10.31	○「地域金融推進ワーキンググループ」に係る今年度の活動状況の中間報告（アクションプラン進捗状況報告）について ○「（仮称）地域金融推進レポート'18（旧 リレバン・レポート）」の作成に向けたアンケートの実施について
第 3 回	H31.2.14	○「青森県地域密着型金融推進プラン 2018 改訂版」に係る今年度の取組状況の報告について ○「地域金融推進ワーキンググループ」に係る今年度の活動状況の報告（アクションプラン進捗状況報告）について ○「（仮称）地域金融推進レポート'18」の報告